

# 日本共産党市会速報

NO.176号

2017年 10月 19日  
 発行 日本共産党摂津市会議員団  
 ☎06(63833)1111  
 072(638)0007  
 内線(3344)3346  
 メール info@setsujcp-web.net

## 第3回定例会市議会

### 大阪府「福祉医療の再構築」 障害者・老人医療費助成制度は負担増

府の障害者・老人医療費助成制度が来年4月から改悪される予定です。精神障害や訪問看護医療の面で拡充される部分もありますが、下図のように65歳以上の対象者のうち、1級以外の精神障害者、重度以外の難病患者、結核患者への補助を2021年3月末で打ち切り、残す対象者は障害者医療の制度に統合し、院外薬局の有料化や月2千5百円の患者負担上限を3千円へ引き上げるなどとなっています。

この府の制度変更に合わせて、市の条例を変更する議案が出されていますが、同時に、市が独自で行ってきた障害者医療費助成制度のうち入院時食事療養費（入院時の食事代）の助成を廃止するとなっています。

これまでも代表質問や一般質問を通して、この大阪府の制度改悪に反対することを求めてきましたが、今回の提案では府の制度改悪に引きずられ市の制度も削減することになり断じて許せません。

大阪府は総額3300億円もの万博推進・カジノ誘致には熱心です。「健康・長寿」を万博のテーマと最近まで言っていました。が、その一方であれば、福祉・高齢者切り捨ての施策はきっぱりと改めるべきではないでしょうか。

#### 一般質問

10月27日（金）31日（火）の本会議でおこなわれます。

増永わき議員

- ・国保府内統一化に反対し、保険料を引き下げることについて
- ・介護保険要支援のサービスは現行通りとするところについて

安藤かおる議員

- ・性的マイノリティの人たちの人権と生活向上について
- ・中学校給食の見直しについて
- ・安全で利用しやすいバス停留所へ改善することについて

野口ひろし議員

- ・北摂で一番高い上下水道料金を引き下げることについて
- ・旧三宅・味舌小学校跡地の今後について
- ・子どもの貧困対策について、本市の取り組みと今後について
- ・サンドライビング前「押しボタン信号」設置後の対策について
- ・下水道やガス、水道管などの蓋の管理と改修について

#### 意見書

日本共産党議員団として4件の意見書（案）を提出しました。

- ・核兵器禁止条約に世界最初の被爆国として条約参加を求める意見書
- ・北朝鮮の核・ミサイル問題の平和的・外交的解決を求める意見書
- ・「働き方改革」に関する意見書
- ・介護保険制度の改悪を撤回し、公的支援の拡充を求める意見書

## 日本共産党 4人の議員団

野口 ひろし  
072-634-0807



安藤 かおる  
072-653-0715



ひろ 豊  
06-6382-6301



増永 わき  
06-4965-4973



## 第3回定例会の主な日程

月日	曜日	会議名
10/26	木	議会運営委員会
10/27	金	本会議（4日目、一般質問）
10/31	火	本会議（最終日、一般質問、採決）
		議会運営委員会

今回、一般質問は日本共産党から野口ひろし・安藤かおる・増永わきの3人が質問通告を出しました。順位と質問項目は次号でお知らせします。  
 ※ 定数削減で議員の人数が減った分、1人当たりの質問時間10分を12分に増やすこととなりました。日本共産党議員団の質問時間は48分間です。

## 障害者・老人医療費助成制度 府の見直し案

	現行	見直し案 2018年4月から
対象者	障害者	現行に ・精神障害1級を追加 ただし精神病床への入院は対象外 ・重度難病患者を追加
	老人	障害者医療に統合 1級以外の精神障害、重度以外の難病患者、結核患者は2021年3月末限りで廃止
患者負担	窓口負担	1回500円
	院外薬局	負担なし
	1医療機関での1か月の負担上限	2回まで有料（1000円） 3回目から無料
	複数医療機関での1か月の負担上限	2500円
		1回500円
		1回500円
		3回目からも有料
		3000円